

山梨県景気動向指数(DI)

平成27年4月分

景気の現状を示す**一致指数**は、「**鉱工業生産指数(鉱工業)**」がマイナスに転じたものの、「**県立美術館・富士ビジターセンター来館者数**」などが引き続きプラスだったことから**60.0%**となり、**5か月連続で50%を上回りました。**

景気の先行きを示す**先行指数**は、**3か月連続で50%を上回った後、50%となりました。**

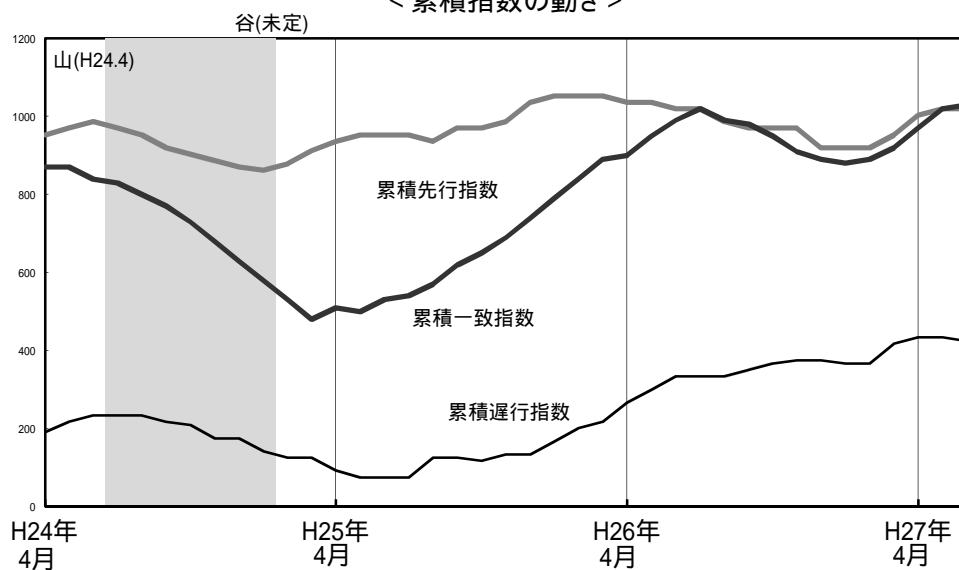
景気に遅れて動きを示す**遅行指数**は、**5か月ぶりに50%を下回りました。**

< 過去1年間の指数の動き >

(単位 %)

月	H26.4	5	6	7	8	9	10	11	12	H27.1	2	3	4
先行指数	33.3	50.0	16.7	33.3	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	83.3	100.0	66.7	50.0
一致指数	90.0	80.0	20.0	40.0	20.0	10.0	30.0	40.0	60.0	80.0	100.0	100.0	60.0
遅行指数	83.3	50.0	50.0	66.7	66.7	58.3	50.0	41.7	50.0	100.0	66.7	50.0	40.0

< 累積指数の動き >



(注1) 累積指数グラフは、景気の局面や山・谷を視覚的にとらえることができます。ただし、グラフ上の山の大きさや高さは景気の強弱や水準とは無関係です。なお、累積指数は各月のDI指数を次式により累積したものです。

$$\text{累積DI} = \text{前月までの累積DI} + (\text{当月のDI} - 50)$$

(注2) グラフを見やすくするため、先行指数は1100、一致指数は300を加算しています。

(注3) グラフ中の山・谷は内閣府発表による全国の景気基準日付です。また、網かけ部分は、景気後退期を示しています。

(問い合わせ先)
山梨県企画県民部統計調査課 分析担当
電話(直通)055-223-1344 (内線)1505

各系列の4月の変化方向

先行指数	50.0%	… 3か月連続で50%を上回った後、50%となりました。
一致指数	60.0%	… 5か月連続で50%を上回りました。
遅行指数	40.0%	… 5か月ぶりに50%を下回りました。

個別系列の動向

	プラスの系列	連続月数	マイナスの系列	連続月数
先行系列	新設住宅着工戸数[前]	1	鉱工業在庫率指数(逆)*	1
	東証業種別株価指数(電気機器)[前]	3	鉱工業生産指数(生産財)	1
	法人企業景気予測調査・貴社の景況判断BSI(中小企業 全産業 翌期)	6	新規求人数(新規学卒を除く全数)	2
一致系列	所定外労働時間指数(製造業30人以上)	6	鉱工業生産指数(鉱工業)	1
	有効求人倍率(新規学卒を除く全数)	6	電力大口使用量	1
	県立美術館・富士ビジターセンター来館者数	5		
遅行系列	第3次産業活動指数(対事業所サービス業)	1	家計消費支出(二人以上の世帯)	2
	有効求職者数(逆)*	2	常用雇用指数(製造業30人以上)	1
			法人事業税(調定額)	3

(逆)*とは逆サイクルのことを示し、採用系列が景気の動きに対し反対の方向に動くことをいいます。

例)有効求職者数...求職者数が増加することはマイナス要因となるので、マイナスの系列になります。

[前]は前年同月比を表します。

景気動向指数(DI)とは

・景気動向指数は、鉱工業生産指数や電力大口使用量など景気の動きに敏感な各経済部門から選ばれた系列の動きを統合して、単一の系列によって景気の動向を捉えようとしたもので、先行、一致、遅行の各系列の採用系列の変化を3か月前と比較し、改善した系列の割合で、景気の改善、悪化等その局面の方向性を示すものです。

採用している基礎統計が確報値を公表するなどした場合、過去に遡って改訂します。

先行系列の「鉱工業在庫率指数(逆)」及び一致系列の「鉱工業生産指数(鉱工業)」は、年間補正により改訂されたため、先行指数及び一致指数を遡及改訂しました。

図表1 山梨県景気動向指数変化方向表

系列名		平成26年										平成27年			
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
先行系列	1 鉱工業在庫率指数(逆)*	-	+	-	-	-	-	-	+	+	+	+	+	-	
	2 鉱工業生産指数(生産財)	+	-	-	-	-	-	-	-	-	+	+	+	-	
	3 新規求人数(新規学卒を除く全数)	-	+	-	-	-	+	-	+	-	+	+	-	-	
	4 新設住宅着工戸数[前]	+	-	-	-	+	+	-	-	+	+	+	-	+	
	5 東証業種別株価指数(電気機器)[前]	-	-	-	+	+	+	-	-	-	-	+	+	+	
	6 法人企業景気予測調査・貴社の景況判断BSI(中小企業 全産業 翌期) 注1	-	+	+	+	+	-	-	+	+	+	+	+	+	
	先行指数(D.I.) (%)	33.3	50.0	16.7	33.3	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	83.3	100.0	66.7	50.0	
一致系列	1 鉱工業生産指数(鉱工業)	+	+	-	+	+	-	-	-	-	+	+	+	-	
	2 電力大口使用量	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	+	+	-	
	3 所定外労働時間指数(製造業30人以上)	+	-	-	-	-	-	-	+	+	+	+	+	+	
	4 有効求人倍率(新規学卒を除く全数)	0	+	+	+	-	0	0	+	+	+	+	+	+	
	5 県立美術館・富士ビクターセンター来館者数	+	+	-	-	-	-	+	-	+	+	+	+	+	
	拡張系列	4.5	4	1	2	1	0.5	1.5	2	3	4	5	5	3	
	採用系列	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
一致指数(D.I.) (%)	90.0	80.0	20.0	40.0	20.0	10.0	30.0	40.0	60.0	80.0	100.0	100.0	60.0		
遅行系列	1 実質法人企業設備投資(製造業) 注1	+	-	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+	
	2 第3次産業活動指数(対事業所サービス業)	-	-	-	-	-	-	-	0	-	+	+	-	+	
	3 家計消費支出(二人以上の世帯)	+	+	-	+	-	+	+	-	+	+	+	-	-	
	4 常用雇用指数(製造業30人以上)[前]	+	+	+	+	+	0	-	-	-	+	+	+	-	
	5 有効求職者数(逆)	+	-	+	+	+	-	-	-	-	+	-	+	+	
	6 法人事業税(調定額)	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	-	-	-	
	拡張系列	5	3	3	4	4	3.5	3	2.5	3	6	4	3	2	
採用系列	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	5		
遅行指数(D.I.) (%)	83.3	50.0	50.0	66.7	66.7	58.3	50.0	41.7	50.0	100.0	66.7	50.0	40.0		

注1 「先行系列6 法人企業景気予測調査・貴社の景況判断BSI(中小企業 全産業 翌期)」及び実質法人企業設備投資(製造業) は四半期データであるため、四半期に該当する3か月のそれぞれの変化量を等しいとして線形補間しています。(4 - 6月期であれば6月に四半期値を代入)
 注2 今回修正した指数は斜体文字で表しています。

(参考：経済関係レポート等抜粋)

月例経済報告(平成27年6月・内閣府・平成27年6月15日公表)

景気は、緩やかな回復基調が続いている。
 先行きについては、雇用・所得環境の改善傾向が続くなかで、原油価格下落の影響や各種政策の効果もあって、緩やかに回復していくことが期待される。ただし、海外景気の下振れなど、我が国の景気を下押しするリスクに留意する必要がある。

金融経済月報(2015年6月・日本銀行・2015年6月22日公表)

わが国の景気は、緩やかな回復が続いている。
 先行きについても、景気は緩やかな回復が続いていくとみられる。
 輸出は、振れを伴いつつも、海外経済の回復などを背景に緩やかに増加していくと考えられる。国内需要については、公共投資は、高めの水準を維持しつつも、緩やかな減少傾向を続けるとみられる。設備投資は、企業収益が改善傾向をたどるなかで、緩やかな増加基調を続けると予想される。個人消費は、雇用・所得環境の着実な改善が続くもとで、引き続き底堅く推移するとみられる。住宅投資は、持ち直していくと予想される。以上の内外需要を反映して、鉱工業生産は、振れを伴いつつも、緩やかに増加していくと考えられる。

山梨県金融経済概観(2015年6月・日本銀行甲府支店・2015年6月12日公表)

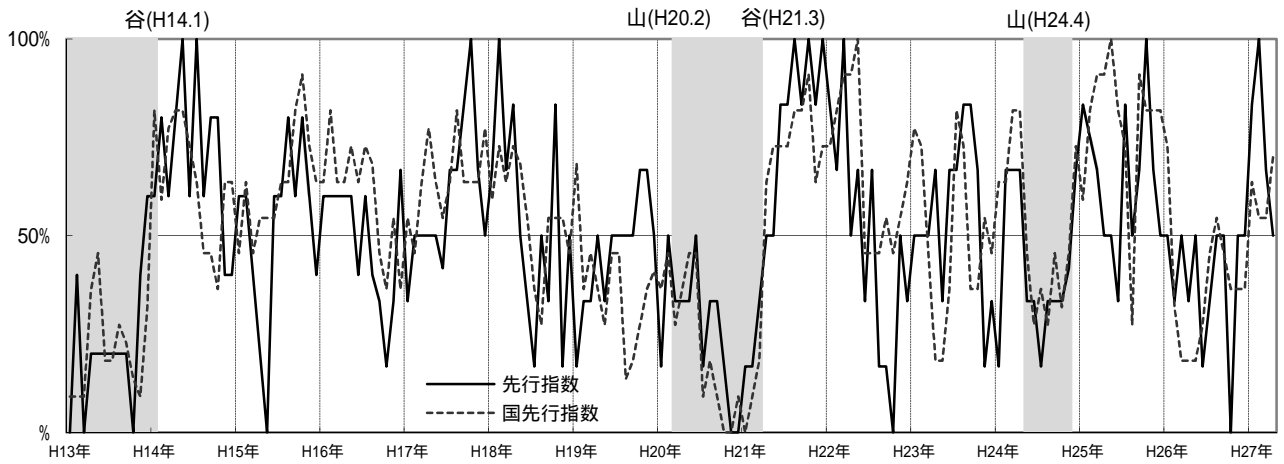
県内景気は、緩やかな回復基調が続いている。

景気動向指数(平成27年4月分・内閣府経済社会総合研究所・平成27年6月19日公表)

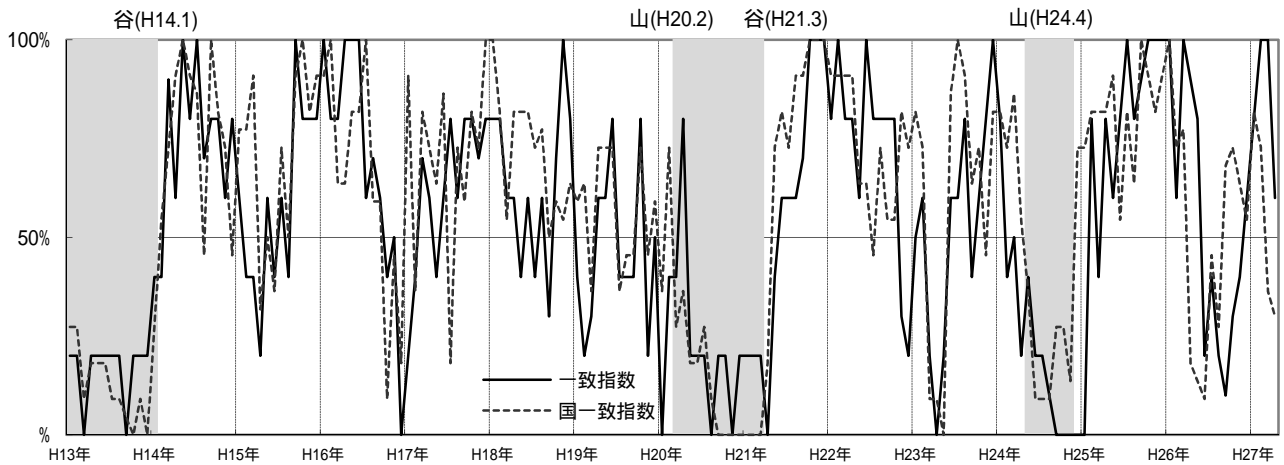
景気動向指数(CI一致指数)は、改善を示している。(http://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/di.html)

図表2 山梨県景気動向指数グラフ

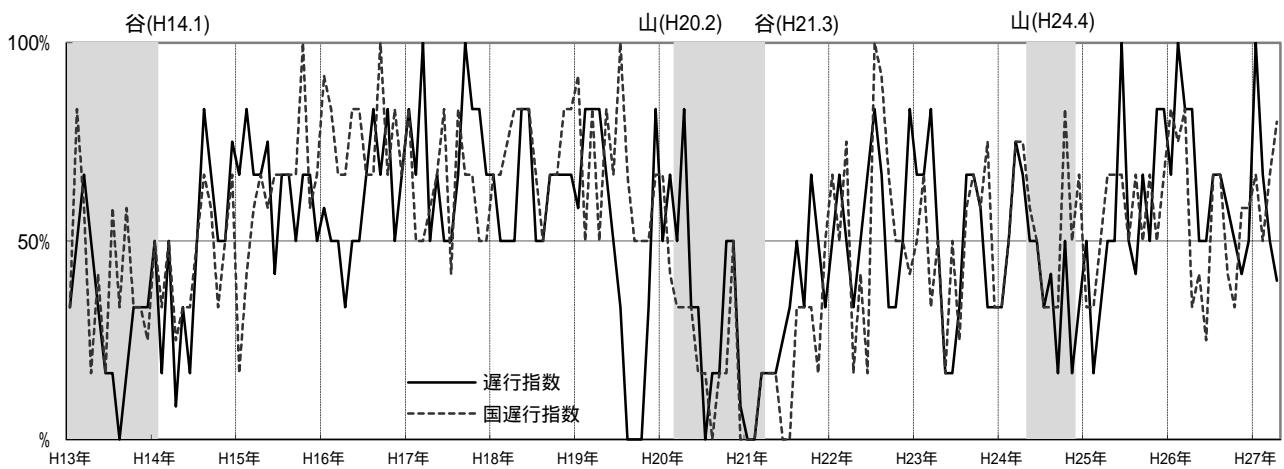
(先行指数)



(一致指数)



(遅行指数)



グラフ中の山・谷は内閣府発表による全国の景気基準日付です。

図表3 山梨県景気動向指数指数表

(先行指数)

		単位(%)											
西暦	和暦	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2005	H17	33.3	50.0	50.0	50.0	50.0	41.7	66.7	66.7	83.3	100.0	66.7	50.0
2006	H18	66.7	100.0	66.7	83.3	50.0	33.3	16.7	50.0	33.3	83.3	16.7	50.0
2007	H19	16.7	33.3	33.3	50.0	33.3	50.0	50.0	50.0	50.0	66.7	66.7	50.0
2008	H20	16.7	50.0	33.3	33.3	33.3	50.0	16.7	33.3	33.3	16.7	0.0	0.0
2009	H21	16.7	16.7	33.3	50.0	50.0	83.3	83.3	100.0	83.3	100.0	83.3	100.0
2010	H22	83.3	66.7	100.0	50.0	66.7	33.3	66.7	16.7	16.7	0.0	50.0	33.3
2011	H23	50.0	50.0	50.0	66.7	33.3	66.7	66.7	83.3	83.3	66.7	16.7	33.3
2012	H24	16.7	66.7	66.7	66.7	33.3	33.3	16.7	33.3	33.3	33.3	41.7	66.7
2013	H25	83.3	75.0	66.7	50.0	50.0	33.3	83.3	50.0	66.7	100.0	66.7	50.0
2014	H26	50.0	33.3	50.0	33.3	50.0	16.7	33.3	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0
2015	H27	83.3	100.0	66.7	50.0								

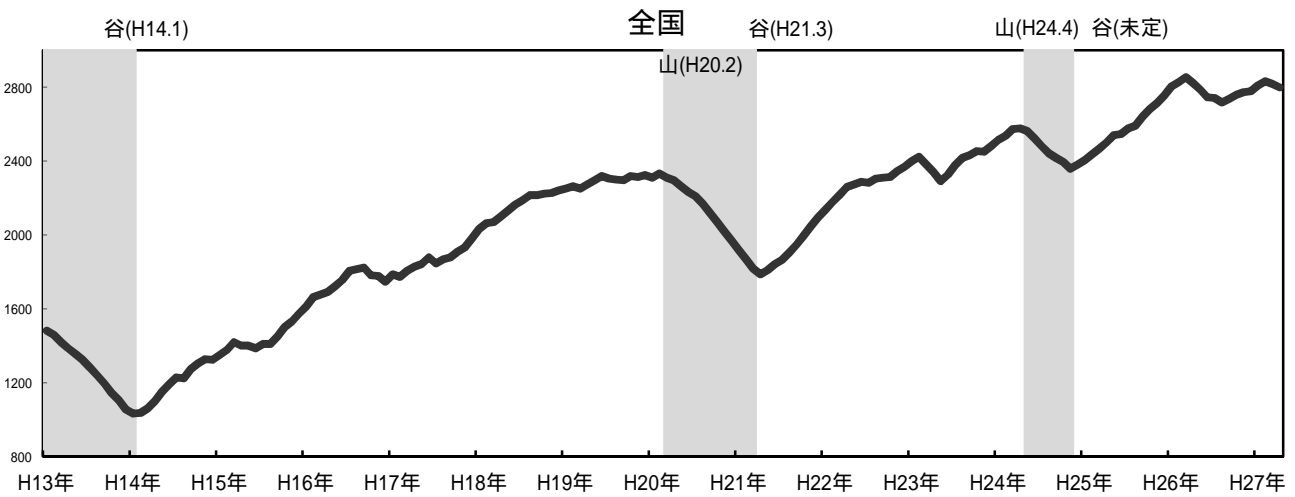
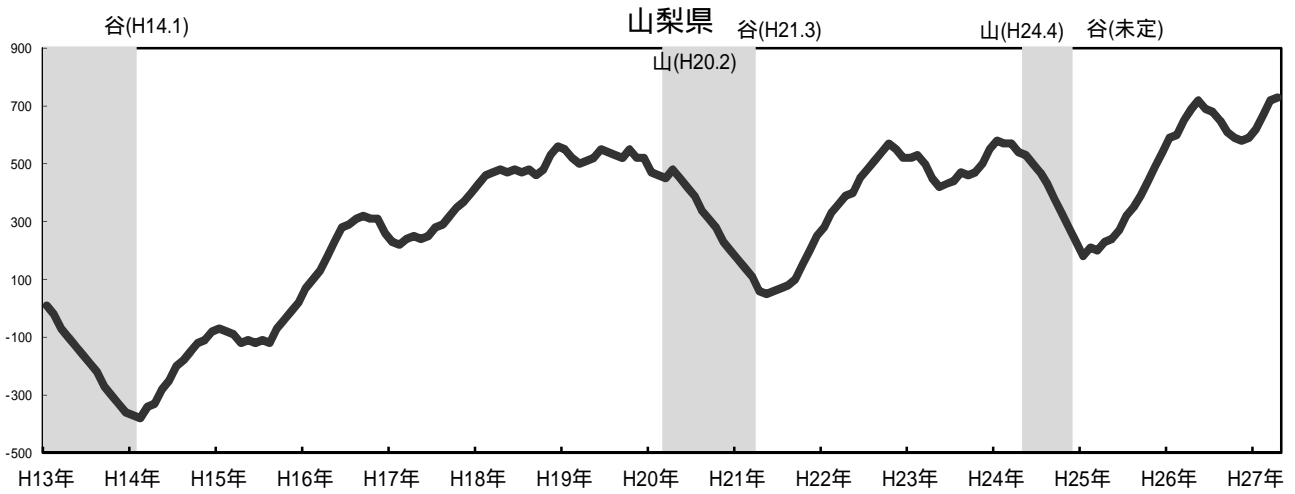
(一致指数)

		単位(%)											
西暦	和暦	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2005	H17	20.0	40.0	70.0	60.0	40.0	60.0	80.0	60.0	80.0	80.0	70.0	80.0
2006	H18	80.0	80.0	60.0	60.0	40.0	60.0	40.0	60.0	30.0	70.0	100.0	80.0
2007	H19	40.0	20.0	30.0	60.0	60.0	80.0	40.0	40.0	40.0	80.0	20.0	50.0
2008	H20	0.0	40.0	40.0	80.0	20.0	20.0	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	20.0
2009	H21	20.0	20.0	20.0	0.0	40.0	60.0	60.0	60.0	70.0	100.0	100.0	100.0
2010	H22	80.0	100.0	80.0	80.0	60.0	100.0	80.0	80.0	80.0	80.0	30.0	20.0
2011	H23	50.0	60.0	20.0	0.0	20.0	60.0	60.0	80.0	40.0	60.0	80.0	100.0
2012	H24	80.0	40.0	50.0	20.0	40.0	20.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2013	H25	0.0	80.0	40.0	80.0	60.0	80.0	100.0	80.0	90.0	100.0	100.0	100.0
2014	H26	100.0	60.0	100.0	90.0	80.0	20.0	40.0	20.0	10.0	30.0	40.0	60.0
2015	H27	80.0	100.0	100.0	60.0								

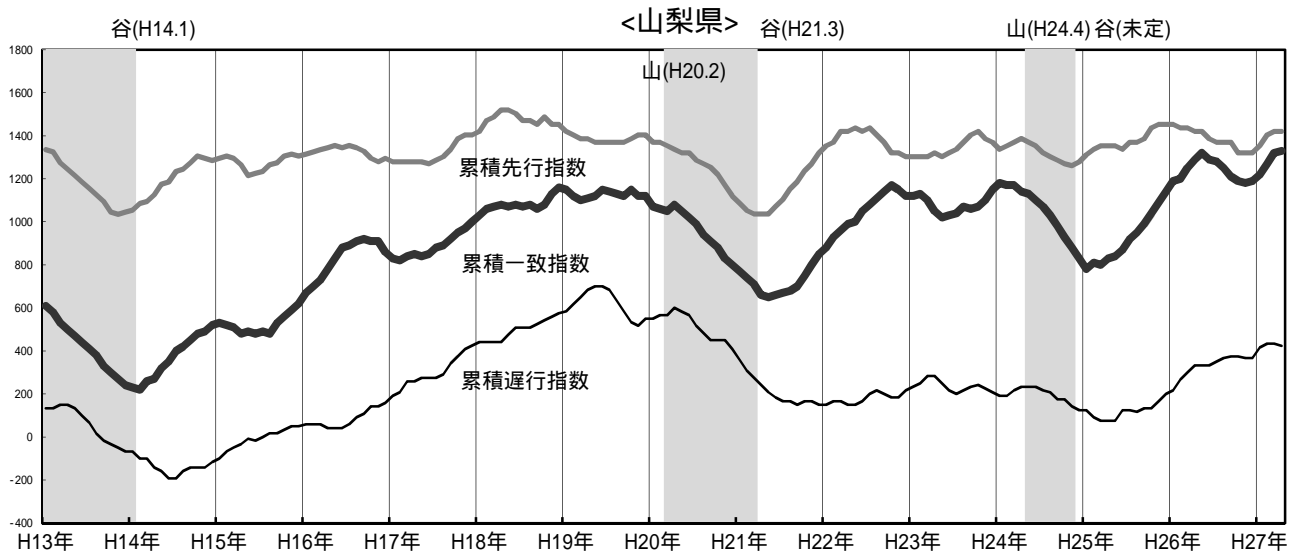
(遅行指数)

		単位(%)											
西暦	和暦	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2005	H17	83.3	66.7	100.0	50.0	66.7	50.0	50.0	66.7	100.0	83.3	83.3	66.7
2006	H18	66.7	50.0	50.0	50.0	83.3	83.3	50.0	50.0	66.7	66.7	66.7	66.7
2007	H19	58.3	83.3	83.3	83.3	66.7	50.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	83.3
2008	H20	50.0	66.7	50.0	83.3	33.3	33.3	0.0	16.7	16.7	50.0	50.0	8.3
2009	H21	0.0	0.0	16.7	16.7	16.7	25.0	33.3	50.0	33.3	66.7	50.0	33.3
2010	H22	50.0	66.7	50.0	33.3	50.0	66.7	83.3	66.7	33.3	33.3	50.0	83.3
2011	H23	66.7	66.7	83.3	50.0	16.7	16.7	33.3	66.7	66.7	58.3	33.3	33.3
2012	H24	33.3	50.0	75.0	66.7	50.0	50.0	33.3	41.7	16.7	50.0	16.7	33.3
2013	H25	50.0	16.7	33.3	50.0	50.0	100.0	50.0	41.7	66.7	50.0	83.3	83.3
2014	H26	66.7	100.0	83.3	83.3	50.0	50.0	66.7	66.7	58.3	50.0	41.7	50.0
2015	H27	100.0	66.7	50.0	40.0								

図表4 - 1 累積指数グラフ(一致)



図表4 - 2 累積指数グラフ(先行・一致・遅行)



(注1) グラフを見やすくするため、先行指数は1500、一致指数は600を加算しています。

図表5 山梨県景気動向指数個別系列の概要

	系列名	季節調整方法等	作成機関	資料出所
先行系列	1 鉱工業在庫率指数(逆)	X-12-ARIMA	山梨県企画県民部統計調査課商工業担当	鉱工業指数
	2 鉱工業生産指数(生産財)	X-12-ARIMA	山梨県企画県民部統計調査課商工業担当	鉱工業指数
	3 新規求人数(新規学卒を除く全数)	X-12-ARIMA	山梨労働局職業安定部	時系列職業紹介統計表
	4 新設住宅着工戸数	前年同月比	国土交通省	建築着工統計調査
	5 東証業種別株価指数(電気機器)	前年同月比	東京証券取引所	株価指数・株価平均
	6 法人企業景気予測調査・貴社の景況判断BSI(中小企業 全産業 翌期)	実数	甲府財務事務所	法人企業景気予測調査結果(山梨県分)
一致系列	1 鉱工業生産指数(鉱工業)	X-12-ARIMA	山梨県企画県民部統計調査課商工業担当	鉱工業指数
	2 電力大口使用量	X-12-ARIMA	東京電力(株)山梨支店	電灯・電力使用量(作成機関資料)
	3 所定外労働時間指数(製造業30人以上)	X-12-ARIMA	山梨県企画県民部統計調査課人口労働担当	県毎月勤労統計調査
	4 有効求人倍率(新規学卒を除く全数)	X-12-ARIMA	山梨労働局職業安定部	時系列職業紹介統計表
	5 県立美術館・富士ビクターセンター来館者数	X-12-ARIMA	山梨県教育委員会学術文化財課、山梨県観光部観光資源課	作成機関資料
遅行系列	1 実質法人企業設備投資(製造業)	X-12-ARIMA	財務省	法人企業統計季報
	2 第3次産業活動指数(対事業所サービス業)	X-12-ARIMA	経済産業省	第3次産業活動指数
	3 家計消費支出(二人以上の世帯)	X-12-ARIMA	総務省	家計調査報告
	4 常用雇用指数(製造業30人以上)	前年同月比 X-12-ARIMA	山梨県企画県民部統計調査課人口労働担当	県毎月勤労統計調査
	5 有効求職者数(逆)	X-12-ARIMA	山梨労働局職業安定部	労働市場の動き
	6 法人事業税(調定額)	X-12-ARIMA	山梨県総務部税務課	県税徴収状況(作成機関資料)

山梨県景気動向指数を作成する際に、独自に季節調整を行っています。
及び は、四半期データであるため、月次のDIを計算するため四半期に該当する3か月のそれぞれの変化量を等しいとして線形補間しています(4-6月期であれば6月に四半期値を代入)。

図表6 個別系列の数値

(先行系列)

系列名 年月	鉱工業在庫率指数(逆)	鉱工業生産指数(生産財)	新規求人数(新規学卒を除く全数)	新設住宅着工戸数	東証業種別株価指数(電気機器)	法人企業景気予測調査・貴社の景況判断BSI(中小企業全産業 翌期)		
	季節調整値 %	季節調整値 H22=100	季節調整値 人	前年同月比 %	前年同月比 %	実数 %ポイント		
H26.	4	79.3	97.3	5,080	115.1	115.1	-12.9	
	5	81.7	92.6	5,194	61.8	110.3	-3.2	
	6	81.5	96.5	4,967	67.4	122.2	6.4	
	7	79.8	94.6	5,030	80.2	129.5	5.0	
	8	87.2	89.3	4,674	85.0	132.1	3.7	
	9	86.6	91.1	5,331	79.9	129.9	2.3	
	10	81.5	84.6	4,833	54.8	126.4	3.1	
	11	84.1	84.2	4,986	69.2	127.1	4.0	
	12	84.0	83.8	5,162	142.9	120.1	4.8	
	H27.	1	68.7	91.4	5,275	112.0	124.3	5.5
		2	77.5	92.6	5,221	133.3	128.8	6.3
		3	78.6	95.5	4,836	136.0	135.0	7.0
4		74.9	84.6	5,048	112.3	144.4	6.8	

(一致系列)

系列名 年月	鉱工業生産指数(鉱工業)	電力大口使用量	所定外労働時間指数(製造業30人以上)	有効求人倍率(新規学卒を除く全数)	県立美術館・富士ビジターセンター来館者数		
	季節調整値 H22=100	季節調整値 万kWh	季節調整値 H22=100	季節調整値 倍	季節調整値 人		
H26.	4	99.6	15,096	95.4	0.91	38,389	
	5	96.4	14,831	90.9	0.93	33,352	
	6	98.6	14,809	87.8	0.92	34,101	
	7	99.7	14,795	89.3	0.92	32,427	
	8	96.9	14,590	85.0	0.91	32,091	
	9	97.7	14,015	86.6	0.92	27,993	
	10	93.7	14,136	84.1	0.92	33,728	
	11	93.1	13,821	87.3	0.92	31,925	
	12	93.5	13,928	88.0	0.93	41,103	
	H27.	1	100.3	13,977	92.7	0.95	41,849
		2	101.2	14,117	100.8	0.95	57,514
		3	101.3	14,056	101.8	0.95	46,168
4		98.9	13,849	103.0	0.98	42,253	

(遅行系列)

系列名 年月	実質法人企業設備投資(製造業)	第3次産業活動指数(対事業所サービス業)	家計消費支出(二人以上の世帯)	常用雇用指数(製造業30人以上)	有効求職者数(逆)	法人事業税(調定額)		
	季節調整値 百万円	季節調整値 H22=100	季節調整値 円	前年同月比 季節調整値 %	季節調整値 人	季節調整値 百万円		
H26.	4	3,076,733	98.9	292,758	101.1	14,553	1,368	
	5	3,005,082	97.5	297,080	101.4	14,645	1,419	
	6	2,933,432	98.9	269,657	101.6	14,498	1,478	
	7	3,028,372	98.6	294,493	101.8	14,545	1,482	
	8	3,123,312	97.2	290,822	101.9	14,622	1,499	
	9	3,218,252	97.8	276,402	101.6	14,674	1,490	
	10	3,236,770	96.6	298,970	101.0	14,725	1,483	
	11	3,255,288	97.2	287,042	101.5	14,920	1,514	
	12	3,273,806	97.6	299,344	100.3	14,682	1,712	
	H27.	1	3,298,888	97.9	323,888	105.3	14,599	1,782
		2	3,323,970	98.2	296,756	105.5	15,167	1,458
		3	3,349,051	95.8	268,222	105.6	14,634	1,438
4			99.2	261,281	103.8	14,296	1,608	

山梨県景気動向指数を作成する際に、独自に季節調整を行っています。

<参考> 山梨県CI(一致系列)

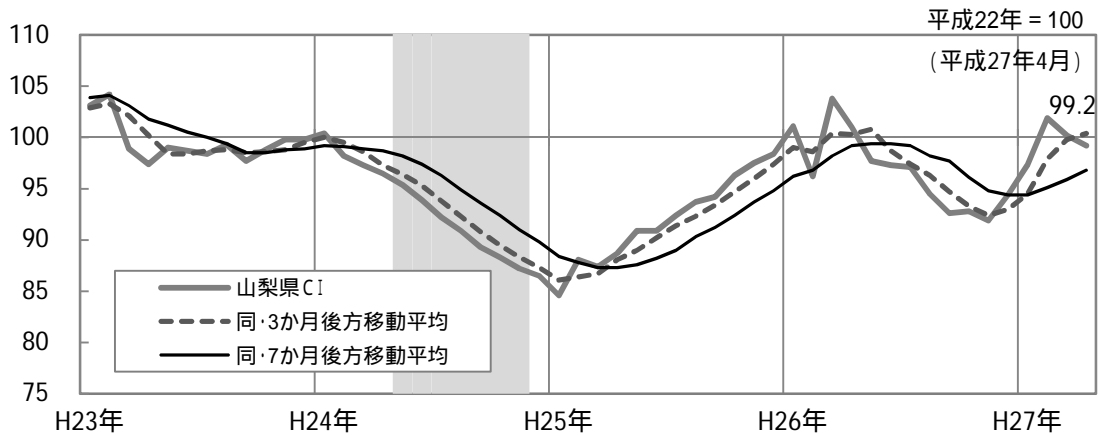
山梨県CIの構成指標は、山梨県DI一致系列と共通の指標としています。

1. 平成27年4月分山梨県CIの概要

4月の山梨県CI(H22 = 100)は、99.2となり、前月と比較して1.0ポイント下降し、2か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は0.63ポイント上昇し、5か月連続の上昇、7か月後方移動平均は0.94ポイント上昇し、3か月連続の上昇となった。

山梨県CIは、指数の変化の大きさから、景気の拡張又は後退の大きさを読み取ります。
CIは不規則な変動も含まれていることから、足下の基調の変化をつかみやすい3か月後方移動平均と、足下の基調の変化が定着しつつあることを確認する7か月後方移動平均をあわせて掲載しています。

2. 山梨県CIの推移



3. 山梨県CI採用系列の寄与度^注

		平成26年		平成27年			
		11月	12月	1月	2月	3月	4月
山梨県CI		91.9	94.4	97.3	101.9	100.2	99.2
	前月差(ポイント)	-0.9	2.5	2.9	4.6	-1.7	-1.0
1 鉱工業生産指数(鉱工業)	前月比伸び率(%)	-0.64	0.43	7.27	0.90	0.10	-2.37
	寄与度	-0.14	0.09	1.31	0.19	0.01	-0.56
2 電力大口使用量	前月比伸び率(%)	-2.23	0.77	0.35	1.00	-0.43	-1.47
	寄与度	-0.92	0.30	0.14	0.42	-0.17	-0.59
3 所定外労働時間指数 (製造業30人以上)	前月比伸び率(%)	3.80	0.80	5.34	8.74	0.99	1.18
	寄与度	0.63	0.14	0.91	1.52	0.20	0.23
4 有効求人倍率 (新規学卒を除く全数)	前月差	0.00	0.01	0.02	0.00	0.00	0.03
	寄与度	-0.22	-0.01	0.20	-0.19	-0.18	0.42
5 県立美術館・富士ビジター センター来館者数	前月比伸び率(%)	-5.35	28.75	1.81	37.43	-19.73	-8.48
	寄与度	-0.25	2.03	0.36	2.60	-1.49	-0.52
3か月後方移動平均		92.4	93.0	94.5	97.9	99.8	100.4
	前月差(ポイント)	-0.87	0.60	1.50	3.34	1.93	0.63
7か月後方移動平均		94.8	94.4	94.4	95.1	95.9	96.8
	前月差(ポイント)	-1.30	-0.47	0.00	0.69	0.81	0.94

注:山梨県CIの前月からの変化(前月差)が、各採用系列からどの程度もたらされたのかを示した数値。

4. 山梨県CI時系列表

西暦	和暦	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2011	H23	103.1	104.2	98.9	97.4	99.0	98.7	98.4	99.3	97.7	98.8	99.8	99.8
2012	H24	100.4	98.2	97.3	96.5	95.4	93.9	92.2	90.9	89.3	88.3	87.2	86.5
2013	H25	84.6	88.1	87.4	88.7	90.9	90.9	92.4	93.7	94.2	96.3	97.5	98.4
2014	H26	101.1	96.2	103.8	101.0	97.7	97.3	97.1	94.5	92.6	92.8	91.9	94.4
2015	H27	97.3	101.9	100.2	99.2								

